

マーケットの動き (2021年3月15日～3月19日)

先週の国内株式市場は、TOPIXが9日連続続伸となり91年以來の2,000ポイント水準を回復するなど堅調に推移する一方、日経平均株価は小幅な上昇となりました。

米国長期金利の上昇一服やFOMC（米国連邦公開市場委員会）が政策維持を表明したことによる安心感が株価を押し上げたものの、18日の日銀の金融政策決定会合にて、ETFの買い入れがTOPIX連動型のみに変更されたことから、日経平均株価は上げ幅を縮めて週を終えました。

投資環境見通し (2021年3月)

株式相場は上値の重い展開

緊急事態宣言発出の影響から1～3月期の経済成長率はマイナスとなる可能性があります。企業活動については中国や米国向け輸出の改善などを受けて、製造業中心に回復が続いています。世界的なワクチン接種の進展により、コロナ禍の収束に向けた動きが意識される中、国内株式相場は景気敏感セクターを中心に見直し買いが続くことが考えられます。しかし、年明け以降の相場上昇を受けて高値警戒感が広がりやすいことに加え、日銀による金融政策の「点検」においてはETFの買入に関する結果が注目されること、米国長期金利の急上昇に対する警戒感から、国内株式相場は当面、上値の重い展開が予想されます。

	3月19日	騰落率			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
TOPIX (東証株価指数)	2,012.21	3.13%	4.32%	22.22%	56.81%
日経平均株価	29,792.05	0.25%	▲0.75%	27.53%	79.98%

※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

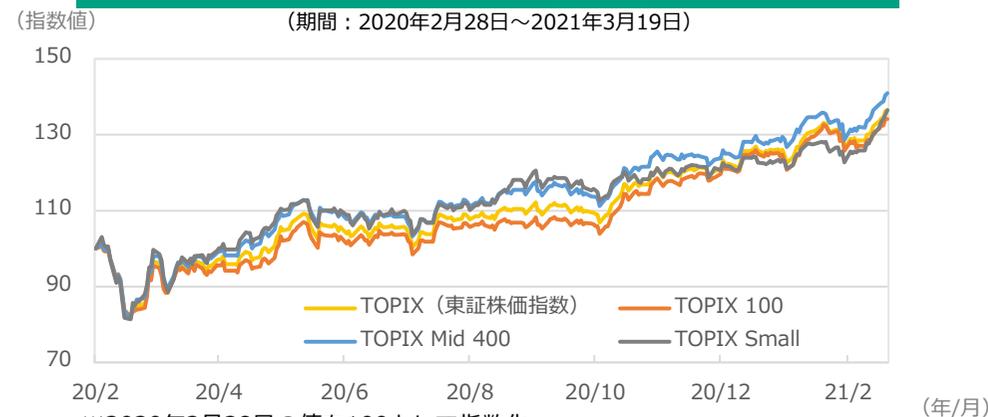
https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202103_outlook.pdf

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>

日経平均株価、TOPIXの推移



TOPIX規模別指数の推移



※2020年2月28日の値を100として指数化

※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成